

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

平成23年 2月18日

計画の名称	28 尾張旭市における劣化した幹線道路の修繕による安全で快適な生活道路の整備			
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	尾張旭市	
計画の目標				

尾張旭市の幹線道路は、63路線、供用延長67.21km（車線延長123.46km）であり、名古屋市都心と東部丘陵地区（春日井市、瀬戸市、長久手町等）を結ぶ役割を担う路線が多くあるとともに、近い将来東海地震の発生が危惧される中、緊急輸送道路として指定されている重要な路線もあります。近年、貨物車の大型化などにより、舗装状態が急速に悪化しているなか、適切な予防保全を行うことが急務となっております。そこで平成22年度に策定した幹線道路補修計画により、市内の幹線道路の舗装を修繕し、安全・安心な道路ネットワークを確保することを目標とする。

計画の成果目標（定量的指標）	① 市民アンケートによる主要道路の満足度の向上 ② 舗装修繕の対策率の向上			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
① 市民アンケートにより主要道路の満足度を調査する。 (主要道路の満足度) = (「満足」と答えた市民割合) + (「どちらかといえば満足」と答えた市民割合)	28%	31%	34%	
② 舗装修繕が必要な路線に対する対策率を算出する。 (舗装修繕の対策率) = (対策実施済み車線延長) / (舗装修繕が必要な車線延長 (MCI4.0未満))	0%	8%	16%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	130百万円	A	130百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0%
-------	------------	--------	---	--------	---	------	---	------	---------------------------	----

交付対象事業

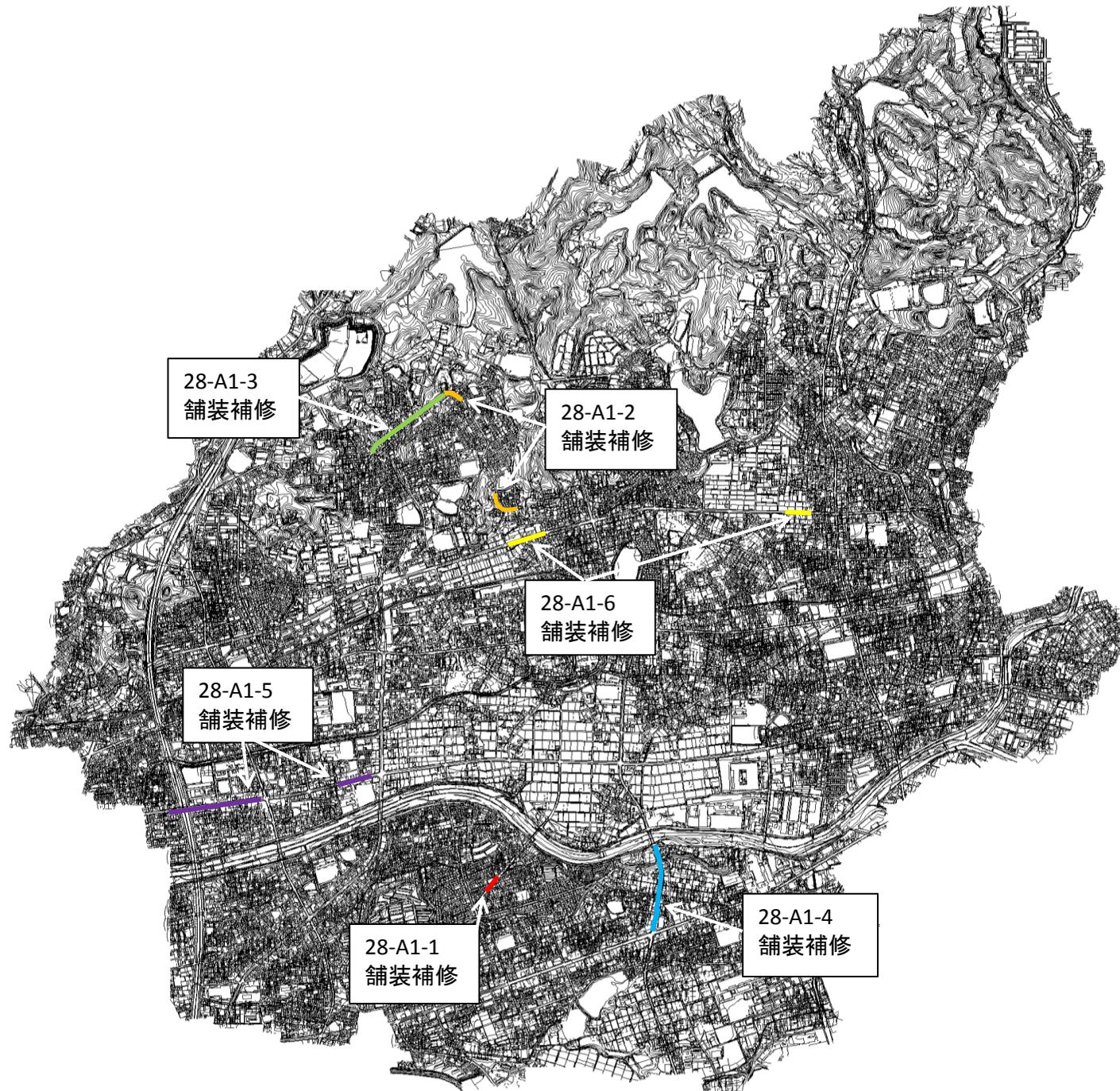
A1 道路事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
											H23	H24	H25	H26	H27		
28-A1-1	道路	一般	尾張旭市	直接	—	市町村道	修繕	(1) 稲葉本地ヶ原1号線	舗装補修 L=0.1km	尾張旭市						9	
28-A1-2	道路	一般	尾張旭市	直接	—	市町村道	修繕	(2) 城山新居1号線	舗装補修 L=0.5km	尾張旭市						24	
28-A1-3	道路	一般	尾張旭市	直接	—	市町村道	修繕	(他) 平子城前2号線	舗装補修 L=0.6km	尾張旭市						30	
28-A1-4	道路	一般	尾張旭市	直接	—	市町村道	修繕	(1) 巡検道線	舗装補修 L=0.5km	尾張旭市						16	
28-A1-5	道路	一般	尾張旭市	直接	—	市町村道	修繕	(1) 旭南線	舗装補修 L=1.3km	尾張旭市						31	
28-A1-6	道路	一般	尾張旭市	直接	—	市町村道	修繕	(1) 瀬戸新居線	舗装補修 L=0.6km	尾張旭市						17	
—	道路	一般	尾張旭市	直接	—	市町村道	計画・調査	舗装点検計画	点検及び計画策定 L=67.2km	尾張旭市						3	
合計																130	

B 関連社会資本整備事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)							
											H23	H24	H25	H26	H27		
28-B1-1																	
合計																0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
28-B1-1		

活力創出基盤整備

計画の名称	28 尾張旭市における劣化した幹線道路の修繕による安全で快適な生活道路の整備	交付対象	尾張旭市
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称:尾張旭市における劣化した幹線道路の修繕による安全で快適な生活道路の整備 事業主体名:尾張旭市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○